

# 建設現場で働く人々の誇り・魅力・やりがい 検討委員会 提言(案) 補足説明

# 「誇り・魅力・やりがい」向上に向けた取組の方向性

## 【広報・リブランディング戦略の観点から検討】

建設業の存在意義 「日本の国土・まちを『つくる』・『まもる』(仮)」

広報  
ビジョン

- 建設現場の将来像の提示
- 職業理念、高い技術力⇒社会における役割、価値の創出

広報  
コンセプト

- キャッチフレーズ、スローガン(プロor公募)

個別対象戦略

- ①国民 (世論、評判、話題)⇒理解、共感、協力へ
- ②業界人材(現役、現場、協会団体、協力者)⇒価値共有
- ③メディア(関係構築)
- ④未来人材(学生・子ども)・保護者
- ⑤業界、BtoB(連携、協力、研究)、地元企業、地域

## ①内部&外部

同時進行で統一感のある活動と発信

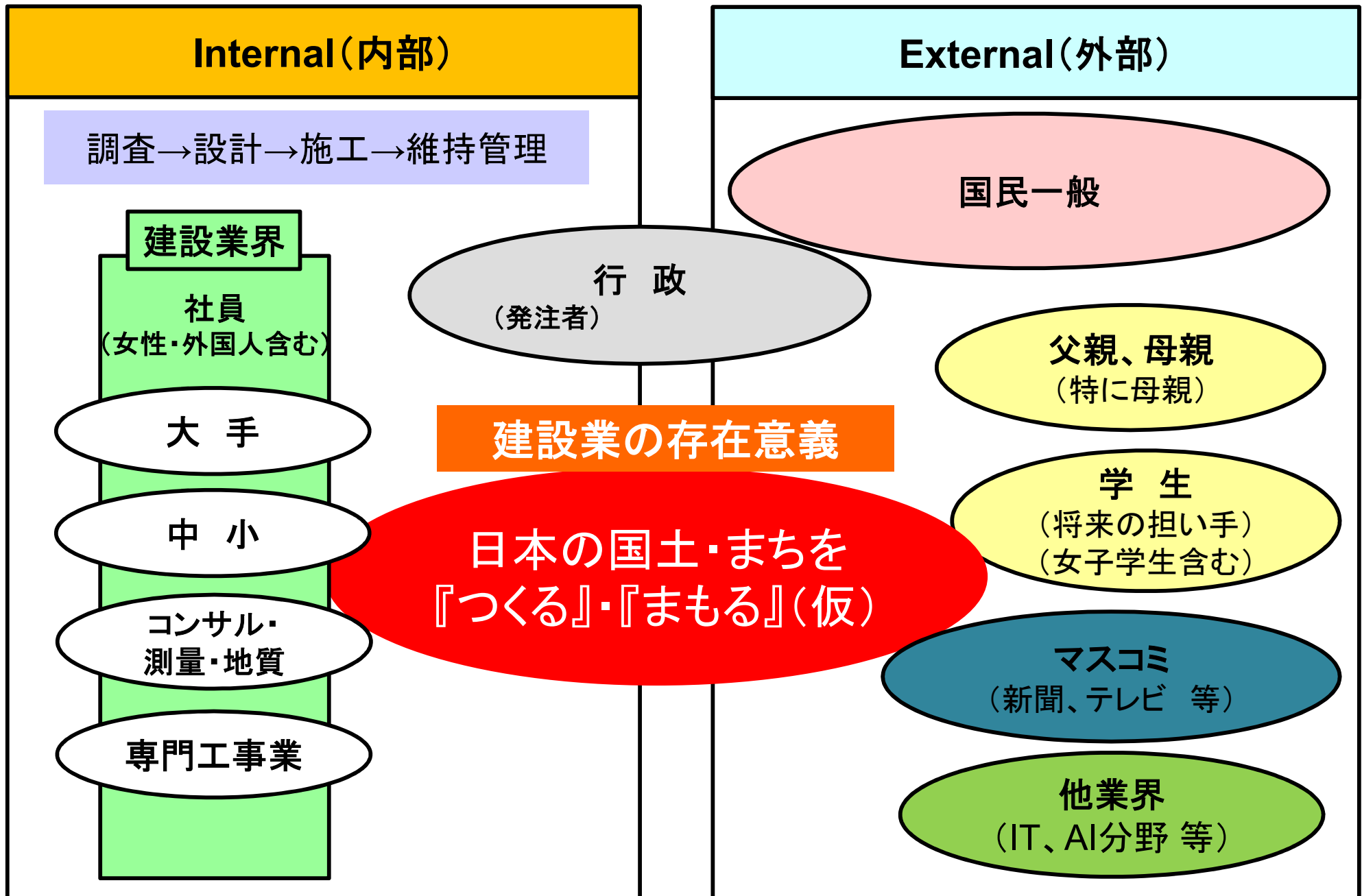


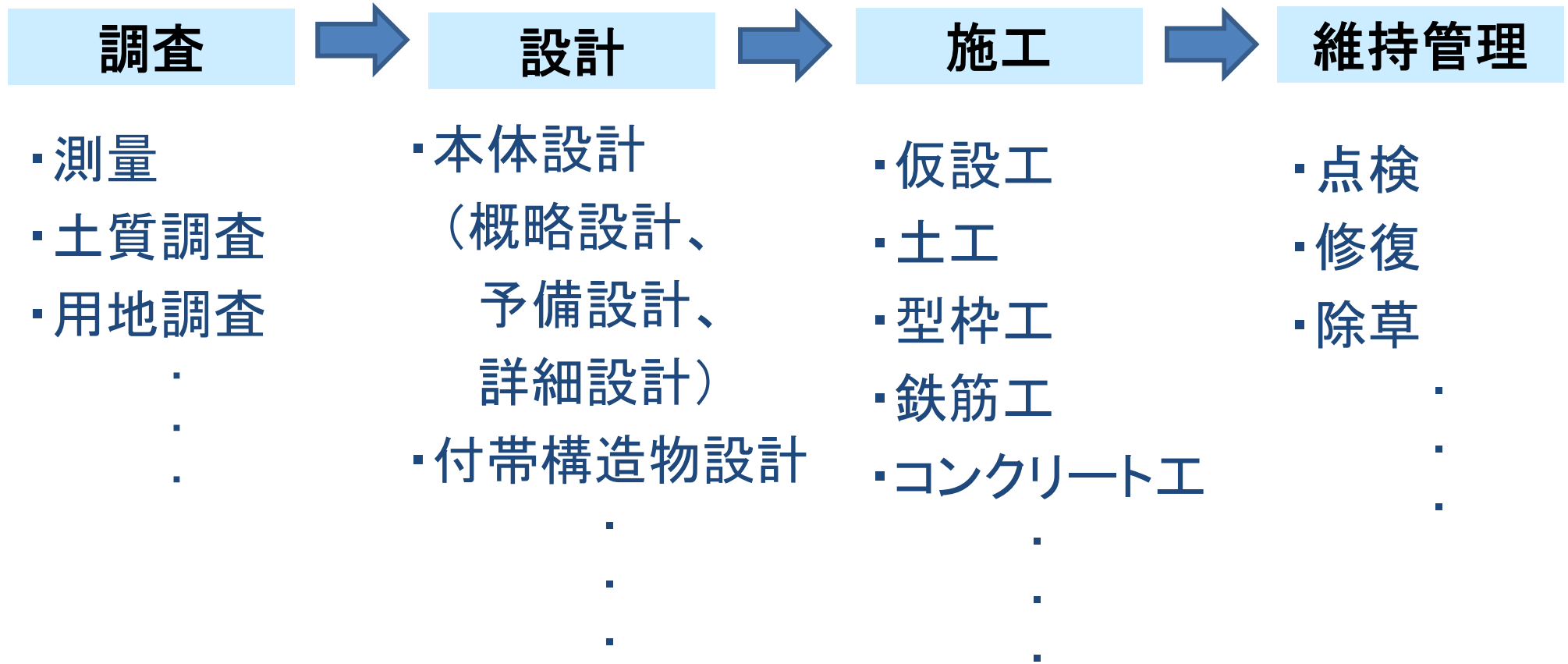
## ②対象層の意識・関心に合わせた

コンテンツ&メディア展開



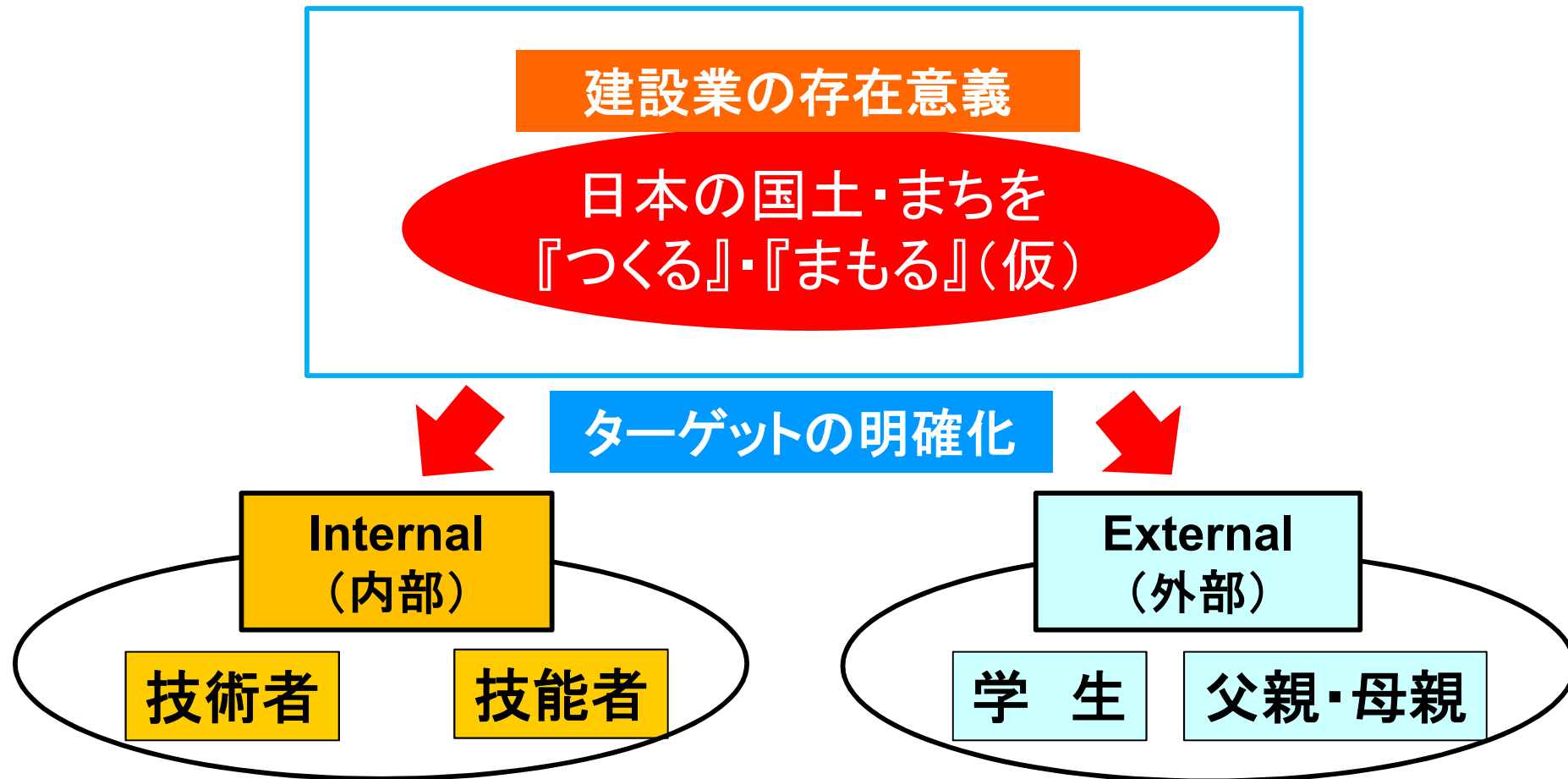
③上記対象層で、これまでの取組、先進事例を整理し、  
求心力ある広報活動へ ⇒新たなブランド





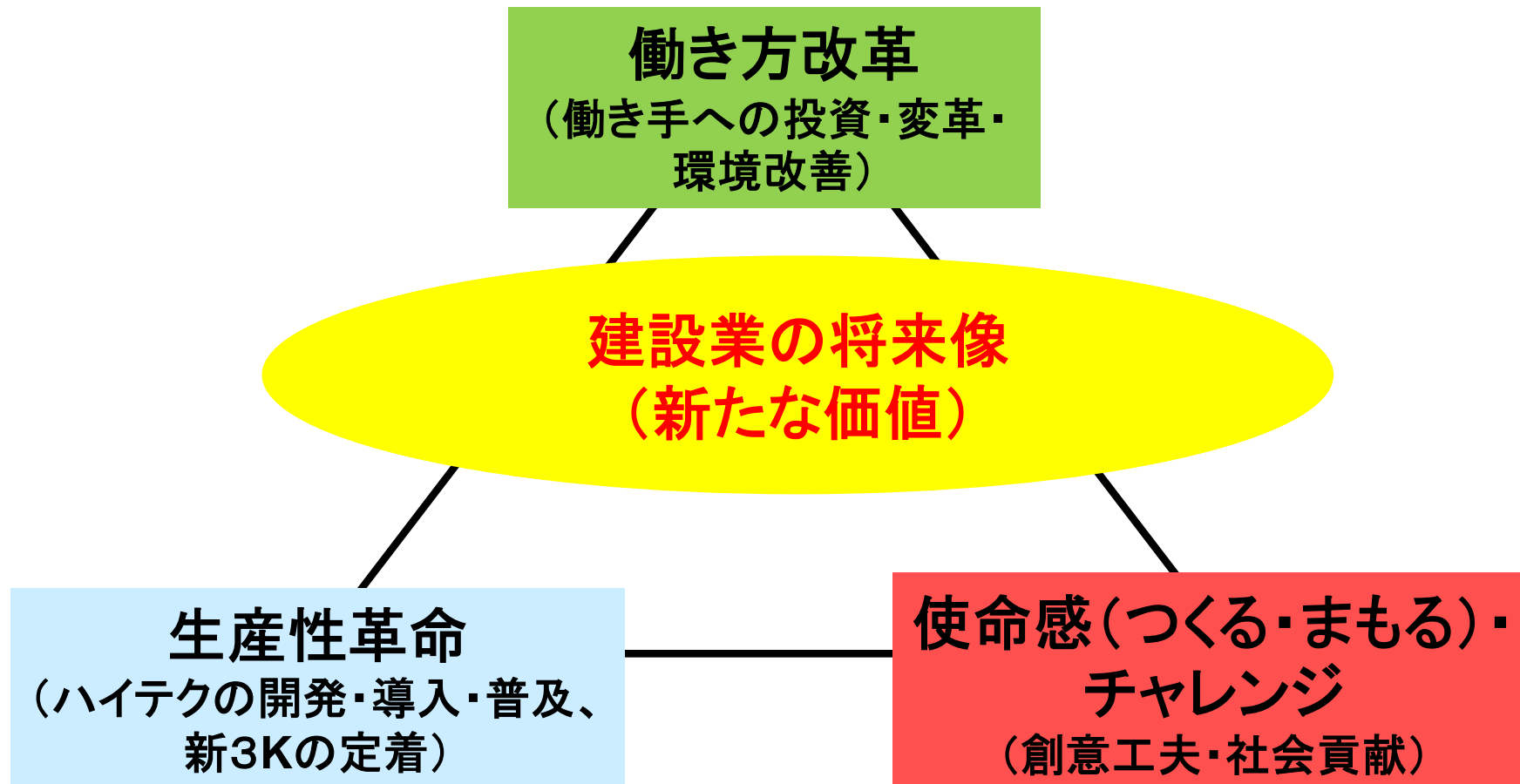
# ターゲットの絞り込み

○様々なステークホルダーがある中、建設現場の創り手である「技術者」「技能者」、および将来の建設業を担う「学生」「父親・母親」を意識。



# 建設業の将来像(新たな価値)

- 建設業の普遍の価値(存在意義)を踏まえて、今後、情報発信を行うべき建設業の将来像を3方向提案。
- その際、建設業の価値を提供する主役である「創り手」(人)にフォーカス。



- ターゲット毎に、コンセプトに沿った具体的な施策を全国展開で実施。
- ターゲットの意識・関心にあわせた取組を展開、全体へ普及、継続的な取組とする。

| リブランディング<br>コンセプト<br>ターゲット |                  | 働き方改革<br>(イガイに「おしゃれ」・<br>「かっこいい」)  | 生産性革命<br>(イガイに「ハイテク」・<br>「スマート」)  | チャレンジ(つくる・まも<br>る)・使命感<br>(「地域の守り手」)  |
|----------------------------|------------------|--|---|---|
| Internal<br>(内部)           | 技術者<br><br>技能者   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・柔軟な人員配置</li> <li>・<u>女性活躍の推進</u></li> <li>・外国人が働きやすい環境の構築</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・i-Constructionの推進</li> <li>・革新的技術の開発と現場への導入促進 (PRISM等)</li> </ul>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>工事銘板(電子銘板)による技術情報の発信</u></li> <li>・<u>災害対応時における着用物の統一化</u></li> <li>・社会貢献活動</li> </ul>             |
| External<br>(外部)           | 学 生<br><br>父親・母親 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>建設生産プロセス毎のイメージ映像の発信</u></li> </ul>                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>イメージ映像の発信</u></li> <li>・建設技術展・出前講座等の開催</li> <li>・学会での表彰や他業界との連携</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・人を育てる「頼もしい建設業」の発信</li> <li>・まちづくり・地域とのコミュニケーション</li> <li>・「地域の守り手」としての誇り・やりがいの発信 (イメージ映像等)</li> </ul> |



# ①災害対応時における着用物の統一化(第3回資料を再掲)

- 関東地整では、本年度からTEC-FORCE派遣の際に災害対策車両等のオペレーションを行う民間企業等(災害協力団体)のスタッフに専用にビブスを貸与し、着用協力を求めているところ。
- 災害対策作業に従事する民間企業等(災害協力団体)の活動状況についてもTEC-FORCE活動の一環として広報を行うとともに、地域の安全・安心の確保や社会貢献できる誇りを皆で共有。

## 【現在の取組】

○災害現場へ派遣される際に国土交通省統一ビブスを着用



<情報発信>

○災害現場での活動状況を関東地方整備局ホームページ、Facebook、twitterを用いて広報



○横断幕又はマグネット式ネームプレートを車両に貼付



## 【新たな取組】

○TEC-FORCE派遣の際に災害対策車両等のオペレーションを行う民間企業(災害協力団体)スタッフ用ビブスを調達し、平成31年度から災害出動の際に着用を協力依頼。

○災害対策車両等を保有する各事務所に事前配布し、災害出動の際に民間企業(災害協力団体)へ貸与。

○九州地方整備局において平成29年度に調達した災害協力団体用ビブスとデザインを統一。

○着用の想定:災害対策車両等の運転・操作及びUAVの操作等のTEC-FORCEに同行し、災害復旧等を行う場合。





東京都測協の統一作業服



被災現場での測量技術者達 (広島)

## ②銘板への技術者記載の取組(第3回会資料の再掲)

- 国土交通省では、技術者の「誇り向上」や「存在の可視化」を目的として、建設工事に従事した技術者名を銘板に刻銘する取組みを実施中
- 設置対象構造物の拡大や、記載する技術者を下請企業の専門技術者にまで拡大している。
- より効果的な展開に向け、目的とターゲットを明確にし、更に、UI/UXの視点を踏まえた検討が必要

事例:長野県 上高地トンネル



|                               |                 |                            |             |
|-------------------------------|-----------------|----------------------------|-------------|
| 上高地トンネル                       |                 |                            |             |
| 平成28年 7月 完成                   |                 |                            |             |
| 工事概要 トンネル工 L=588m W=6.0(7.0)m |                 |                            |             |
| 設計                            | 日本工営(株)         | 管理技術者 高見沢 滋                | 照査技術者 柴田 善央 |
|                               |                 | 担当技術者 新井 明夫                | 担当技術者 平古 真一 |
|                               |                 | 担当技術者 藤木 明                 | 担当技術者 亀井 麗平 |
| 施工(元請)                        | 戸田・金多屋建設共同企業体   |                            |             |
|                               | 戸田建設(株)         | 監理技術者 山内 由紀彦【トンネル】         |             |
|                               | 金多屋建設(株)        | 主任技術者 菊 昌宏【トンネル】           |             |
|                               | 矢木コーポレーション(株)   | 主任技術者 牧野 洋平【防災設備】          |             |
|                               | (株)アイネット        | 主任技術者 石坂 俊夫【照明設備】          |             |
| 施工(下請)                        | 【トンネル】          |                            |             |
| (一次)                          | (株)原工業          | 主任技術者 小林 秀司(トンネル、地盤改良、仮設橋) |             |
|                               | 奥原重機建設(有)       | 主任技術者 赤羽 寛利(土工)            |             |
|                               | (株)NIPPO 中南信出張所 | 主任技術者 鈴木 英明(舗装)            |             |
|                               | 東陽興業(株)         | 主任技術者 古畑 匡弘(仮設電気)          |             |
|                               | 中部クレーン(株)       | 主任技術者 赤羽 政夫(クレーン工事)        |             |
|                               | 【防災設備】          |                            |             |
|                               | (株)オーケーエンジニアリング | 主任技術者 平田 修巳(機器搬付・配管配線)     |             |
|                               | (有)ミズ興業         | 主任技術者 宮坂 寿美雄(土木)           |             |
|                               | ミナモト通信(株)長野営業所  | 主任技術者 武田 哲(機器試験調整)         |             |
|                               | 【照明設備】          |                            |             |
|                               | (有)サトウ電設        | 主任技術者 佐藤 純一(機器搬付・配管配線)     |             |

銘板 裏面

### UI(User Interface) :ユーザーと情報の接点

例)Webサイト上のデザイン・フォントもインターフェイス

製品であれば、外観などユーザーの視覚に触れる情報など

### UX(User Experience):それを通じて得られる体験価値

例)Webサイトの場合、デザインが綺麗、見やすいなど

#### ■ UIの観点からの課題

従来の設置箇所は、人目に触れる機会が乏しいため、SNSの活用や道の駅、展望台など多くの人の目に触れる手段・場所を検討

#### ■ UXの観点からの課題

どれだけの人々に見てもらったか、見た側の反応を検証し、目的と効果を踏まえて検討

## ② 工事関係技術者の名前を刻んだ銘板の取組(第3回会資料の再掲)

- 関東地整では、土木工事の銘板について、運用基準を改定し、対象構造物及び対象技術者を拡大。
- 技術者の軌跡を残すことで土木技術者の誇りとやりがい伝え、担い手確保に繋がることを期待。
- 現場技術者からも「仕事への大きな魅力と誇りを改めて」実感するなど、好意的な意見が得られた。

### 1. 対象構造物

- ①擁壁②カルバート③橋梁上部工④橋梁下部工⑤トンネル⑥堰⑦水門
- ⑧樋門(樋管)⑨砂防堰堤⑩シェッド⑪大規模法面⑫(揚)排水機場

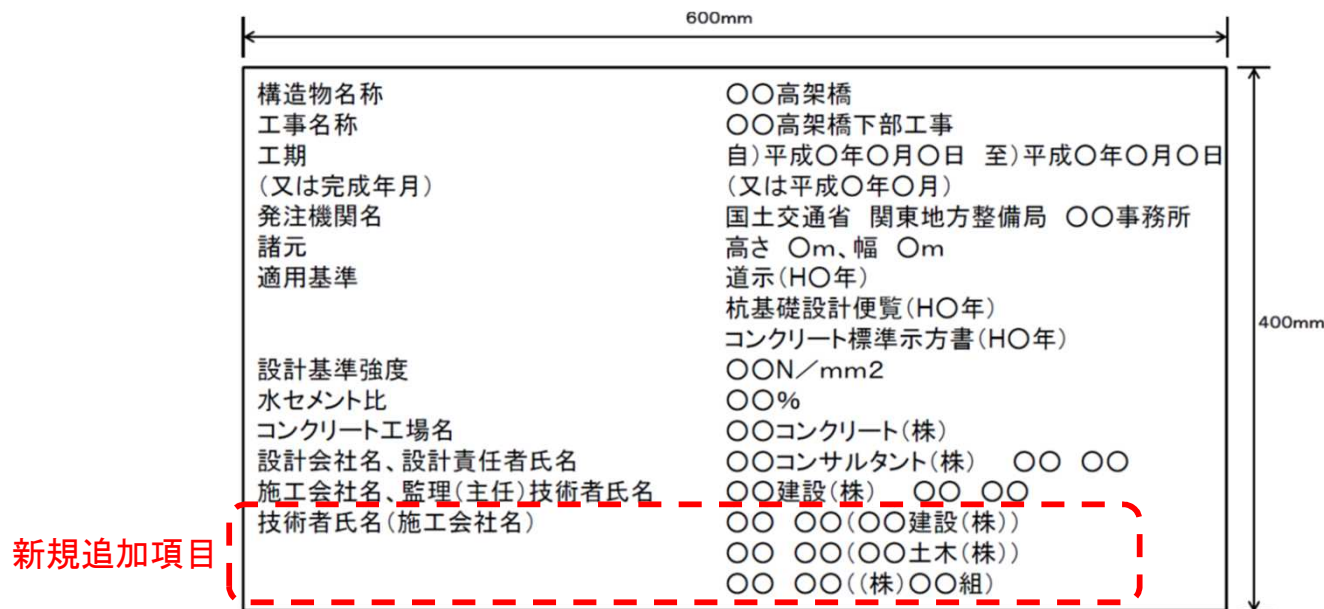
### 2. 対象技術者

【設計】会社名、設計責任者氏名

【施工】元請会社：会社名、監理(主任)技術者氏名、現場代理人氏名、担当技術者氏名

下請会社：会社名、専任の主任技術者氏名

### 3. 銘板記載事項(イメージ)



## ② 電子銘板の取組事例(長崎県)(第3回会資料の再掲)


 長崎県  
 Nagasaki Prefectural Government

色合い  白  黒  青 文字サイズ  標準  拡大 Googleカスタム検索

[ホーム](#) > [分類で探す](#) > [まちづくり](#) > [道路・交通](#) > [道路改良事業](#) > 百花台公園各所に「電子銘板」を設置しました

 [このページを印刷する](#)

- メニュー
- ▶ [道路改良事業](#)
  - ▶ [道路維持事業](#)

### 百花台公園各所に「電子銘板」を設置しました

2018年1月15日更新

#### 〔電子銘板の目的〕

県立百花台公園の整備において、建設工事に従事され尽力された方々に敬意を表し名前を残すことを目的に「電子銘板」を作成しました。

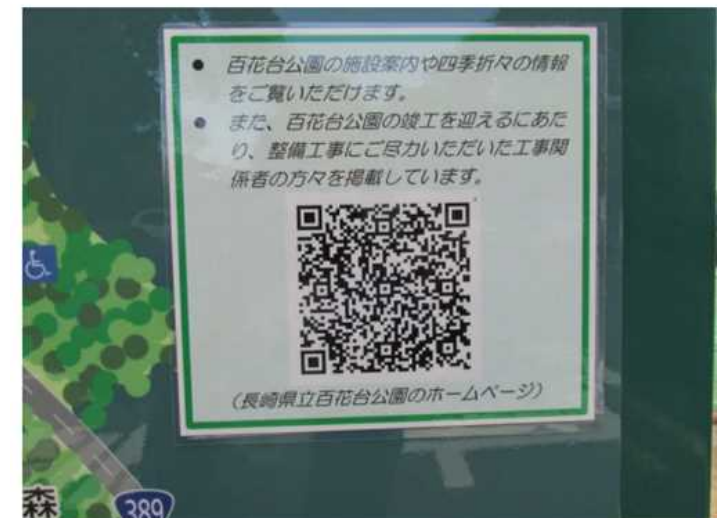
#### 〔電子銘板の内容〕

・閲覧方法：公園各所に設置している「百花台公園案内図」に記しております電子銘板のQRコードを読み込むと百花台公園のHPに移動します。各種項目がございますので、「百花台公園整備工事関係者名簿」を選択し、ご閲覧下さい。

- ・協力会社：3 1 社（土木工事業、造園工事業、とび・土工工事業、ほ装工事業等）
- ・関係者人数：7 9 名（各職種の現場技術者、型枠工、鉄筋工、とび工等）
- ・管理者：長崎県及び指定管理者

[電子銘板 \[PDFファイル/516KB\]](#)

下記のQRコードをスマートフォン・タブレットから読み込みますと、百花台公園のHPに移動します。



# ③女性活躍の推進

- 女性土木技術者の人生設計・ワークライフバランスについてロールモデルが不足していることから、経験談を伝え、精神的なサポートができる体制・繋がり構築が必要。
- 女性土木技術者が活躍しやすい環境、仕組み(ジョブリターン、知識共有の場等)が大事。
- 上記の取り組みを、会社や職場の枠を越えて情報共有する交流の場の設置が重要。

「夏のリコチャレ2019」プログラム



## ドボジョと 土木現場体験！ 「カントクさんになってみよう！」

日時  
2019年7月30日(火)  
開始14:00 終了17:00(予定)

場所  
東京外かく環状道路  
中央JCT工事現場  
※集合場所：東京都三鷹市北野  
3-6-1 常設会場  
(JR三鷹駅・吉祥寺駅からバス20分、京王線千歳烏山駅からバス15分、京王線仙川駅から徒歩20分)

### 参加申し込み方法

メールにてお申し込みください。  
申込締め切りは2019年7月16日(火)です。  
必要事項：氏名(ふりがな)、学校名、学年、連絡用メールアドレス、保護者氏名(保護者同伴の場合)、緊急連絡先  
riko-challe-higashi@womencivilengineers.com  
(担当：鈴木、中田)

### 詳しい情報はこちら

「夏のリコチャレ2019」について  
<http://www.gender.go.jp/c-challenge/index.html>  
このプログラムについて

(土木技術者女性の会WebサイトのURL)

### 夏休み自由研究や 業界研究に役立つ!!

東京外環道中央  
ジャンクションの工事  
現場を女性土木技  
術者の案内で見学し  
ます。  
参加者の生徒・学生  
のみさんには、ちょっ  
とした現場監督体験  
もしていただけます。

参加費  
無料

### 対象者・定員

小学5・6年生、中学生、  
高校生、大学生、大学  
院生の女性：20名

現場体験の  
サポートをしていただく  
女性技術者：若干名

### 主催

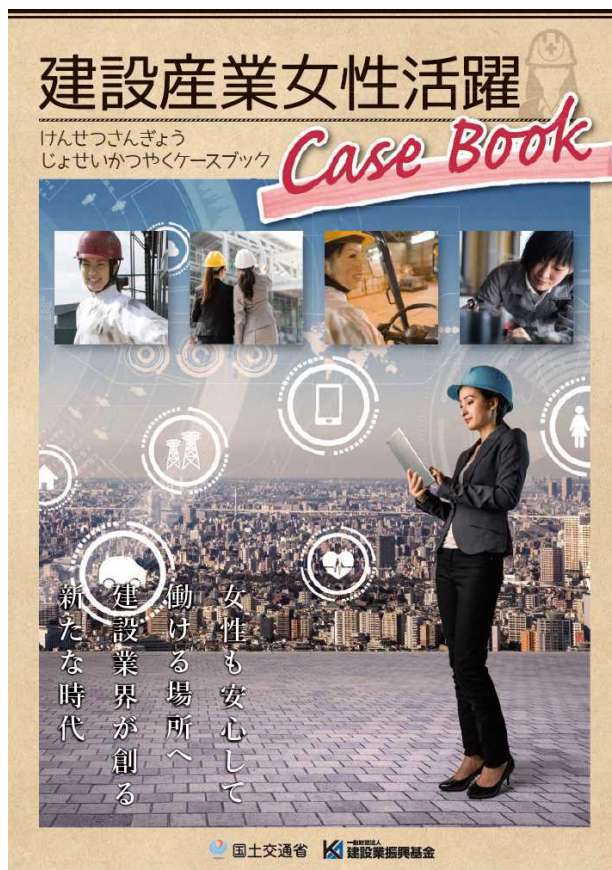
㈠社土木技術者女性の会  
東日本支部

私達が  
ご案内  
します!



### 協力

国土交通省関東地方整備局  
東京外かく環状国道事務所  
東京外環プロジェクト・女性技  
術者の会



建設産業女性活躍  
Case Book  
けんせつさんぎょう  
じょせいかつやくケースブック

新たな時代  
建設業界が創る  
働ける場所へ  
女性も安心して

国土交通省 建設業振興基金



## 女性技術者・技能者の 意見交換会・交流会

参照：建設業女性の活躍応援ケースブック

## 女性技術者と土木現場体験

参照：(一社)土木技術者女性の会 東日本支部

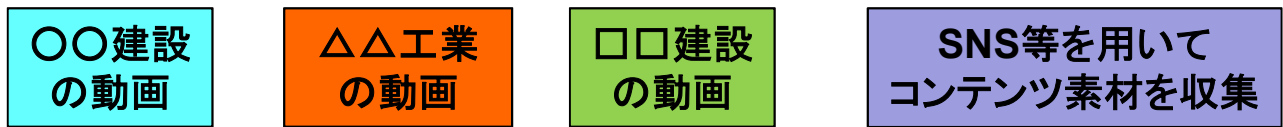
## 建設産業女性活躍ケースブック

# ④ 建設現場のイメージ映像の発信

○建設事業の多様な職種、業務に関して各企業、建設業団体が仕事のイメージ映像を積極的に発信しており、この映像を国で集約し一括化し発信を行う。  
 ○国土交通省のHPや地方整備局、道の駅、工事現場等にてイメージ・専門工事映像を流すことで将来の担い手の学生、両親、学校関係者に建設業の理解・魅力を深める。

**【従来】**  
 企業・団体各々が動画を作成  
 ・本編動画時間は数十分  
 ・ダイジェスト動画時間は数分

**【提案】**  
 ステークホルダーである若者に  
 着目した短尺動画の一括化



ポータルサイトによる一括化



人目の付くところで情報発信  
 (・国土交通省HP、地方整備局のロビー)  
 (・道の駅、工事現場等のモニター)

建設業を紹介する映像「建設現場へGO！」

## 事例

### CCi 東京 (Charming Construction's Identity)

#### 【概要】

- ・「東京都魅力ある建設事業推進協議会」
- ・東京都はじめ関東甲信越の各県にも設置。
- ・学識経験者、国・高速道路会社、各種法人、東京都関係局等で構成
- ・建設事業をより魅力あるものにするために、建設現場のイメージアップのほか、見学会や技能者の顕彰等の活動を実施。

#### 【主な活動内容】

- ・技能者の表彰
- ・女性や若手が活躍する建設ステーション(建設現場)の紹介
- ・「東京都建設系高校生作品コンペティション」の後援
- ・「土木の日」イベントの参加 等



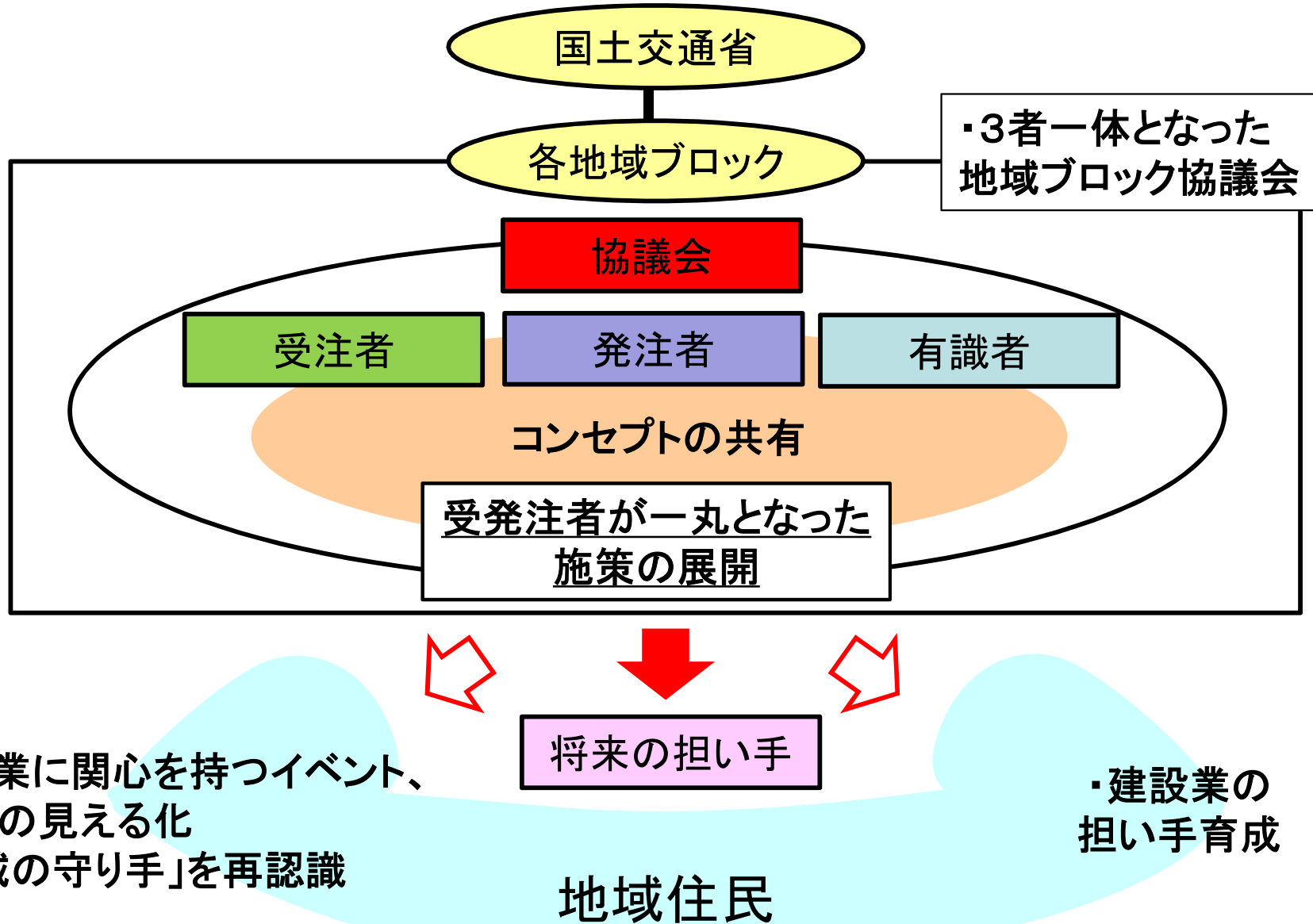
## 事例

## CCI 東京 の構成

|       |   |
|-------|---|
| 委員長   | 東京工業大学大学院総合理工学研究所教授 屋井鉄雄  |
| 副委員長  | 一般社団法人東京建設業協会<br>東京都建設局長  |
| 審査委員長 | 中央大学理工学部都市環境学科教授 檜山和男   |
| 委員    | 国土交通省関東地方整備局東京国道事務所長<br>国土交通省関東地方整備局相武国道事務所長<br>国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所長<br>国土交通省関東地方整備局国営昭和記念公園事務所長<br>中日本高速道路株式会社東京支社建設事業部長<br>首都高速道路株式会社プロジェクト部長<br>独立行政法人UR都市再生機構東日本賃貸住宅本部工務検査部長  |
|       | 日本下水道事業団関東・北陸総合事務所施工管理課主幹<br>一般社団法人日本建設業連合会関東支部長<br>一般社団法人東京都中小建設業協会<br>一般社団法人日本道路建設業協会関東支部長<br>東京都財務局契約調整担当部長<br>東京都財務局技術管理担当部長<br>東京都都市整備局企画担当部長<br>東京都建設局企画担当部長<br>東京都港湾局港湾整備部長<br>東京都交通局建設工務部長<br>東京都水道局建設部長<br>東京都下水道局計画調整部長 |

# ⑤点から面となった取組へ ～官民一体となった体制の構築～

○各地域ブロック単位にて、受発注者一体となり地域のインフラ・担い手を「守り・創り・育て」、継続的かつ強力な推進体制を構築。建設業の魅力、目に見える変化を可視的な取組として実施。



## ⑥他業界とのコラボレーション・土木学会等との連携

○他業界との連携により、建設業の取組、技術力・魅力のPRを行う。土木学会・企業の広報活動を取り込むことで、相乗効果による建設業の発展・イメージ向上に繋げる。

## 土木広報大賞

### 【概要】

- ・土木の役割・意義・魅力について広報を行っている活動または作品などで他団体の模範となるものや他団体への展開が期待されるものを表彰している。
- ・H30.11.12に表彰式を実施し、最優秀賞1件、優秀賞2件を含む16件を表彰した。

### ◎最優秀賞



|     |                    |
|-----|--------------------|
| 広報名 | どぼくカフェ             |
| 団体名 | フォーラム・シビル<br>・コスモス |

### ◎優秀賞



|     |                                   |
|-----|-----------------------------------|
| 広報名 | ワクワク土木土木<br>デミーとマツの<br>驚き土木体験イベント |
| 団体名 | 噂の土木応援チーム<br>デミーとマツ               |

### ◎優秀賞

|              |  |
|--------------|--|
| 団体名          | 一般社団法人 静岡県建設コンサルタンツ協会                                    |
| 代表者氏名        | 森崎祐治   |
| 所在地          | 〒420-0858<br>静岡市東区伝馬町9番地の7 塚本ビル2期                        |
| 担当者情報        | 氏名: 吉野 通樹<br>電話: 054-272-3003<br>E-mail: info@cc-cca.com |
| 所属部署         | 静岡県建設コンサルタンツ協会 技術研究部                                     |
| 土木広報活動または作品名 | CON!CON! 富士山の体積をはかる「アイデア」大募集!                            |

広報活動または作品の概要

**富士山の体積をはかる「アイデア」大募集!** 静岡県建設コンサルタンツ協会 コンテスト

【動画】  
建設コンサルタンの仕事は一般への認知が低く、仕事内容を伝えようと思っても表現が難しい。そこで、「富士山の体積をはかる」という課題を投げかけて、若い世代を含む一般の皆様に仕事を紹介するきっかけづくりを行った。

<コンテストの概要>

- 富士山の体積をはかる「アイデア」を競い合うコンテストを開催
- 年齢問わず、個人でもチームでも応募が可能
- アイデアの表現方法も自由。YouTubeを使った動画で応募も可

【広報活動】

1. ポスター・チラシ・動画を使って「富士山のアイデアをはかるアイデア大募集!」を告知  
 ポスター: ①静岡県内の電車にて掲出 ②静岡県内の教育機関・公共施設等に配布  
 募集動画: 静岡県建設コンサルタンツ協会からの「挑戦状動画」を作成し、話題を拡散  
 ※静岡県が実施する「静岡どぼくらぶ」と連携し、YouTubeにて配信
2. コンテストの開催をメディアへリリースし、協力をあけて取材に対応  
 ①テレビ局への「挑戦状動画提供」 ②テレビ取材の対応 ③ラジオ出演 ④新聞各紙への取材対応
3. 表彰式を開催し、入賞作品を発表・公開
4. 実際に富士山の体積を算出した「回答動画」を発表・公開し、動画を通じて仕事内容を紹介

電車内掲出ポスター 募集動画 <https://youtu.be/%5BqVjLqE> 回答動画 <https://youtu.be/tA9Pw6fJM>

【出来】

- 静岡県建設コンサルタンツ協会コンテスト=CON!CON! (コンコン) という愛称・デザインで訴求した。
- 応募締切日を2月23日(富士山の日)とした。
- オープンしたばかりの静岡県富士山世界遺産センターにて表彰式を行った。
- 募集内容を「アイデア」とし、親子や小学生が参加できる企画とした。

|     |                            |
|-----|----------------------------|
| 広報名 | CON!CON!富士山の体積を測る「アイデア」大募集 |
| 団体名 | (一)静岡県<br>建設コンサルタンツ協会      |